

(2019 年度夏季入試問題)

問題 1 以下の各語について、簡潔に説明しなさい。

- ① 小学校における英語教科化
- ② 心の理論
- ③ 自己一致
- ④ J. デューイ
- ⑤ 形成的評価
- ⑥ EIAHE'

問題 2 ・ 問題 3 著作権のため掲載せず

問題 4 以下の言葉をキーワードとして、あなたの主張を 720 字から 800 字で述べなさい。

「リーダーシップ」

(2019 年度春季入試問題)

問題 1 以下の各語について、簡潔に説明しなさい。

- ① コンピテンシー
- ② 返報性の原理
- ③ セルフヘルプ・グループ
- ④ ヴィゴツキー, L.S.
- ⑤ 欲求発達の階層説
- ⑥ 実現傾向

問題 2 ・ 問題 3 著作権のため掲載せず

問題 4 以下の言葉をキーワードとして、あなたの主張を 720 字から 800 字で述べなさい。

「集団」

(2018年以前の入試問題(順不同): 語句説明)

- ・フィリップ・アリエス
- ・イヴァン・イリイチ
- ・エリクソン
- ・コンドルセ
- ・J. デューイ
- ・エミール・デュルケム
- ・パーカー・スト
- ・ピアジェ (Piaget, J.)
- ・フーコー
- ・フレーベル
- ・フロイト
- ・ヘルバルト
- ・ジャン=ジャック・ルソー
- ・レヴィン, K.
- ・ロジャーズ, C.R.
- ・ワトソン
- ・田中不二麿
- ・森 有礼
- ・ Client-centered Theory
- ・ DSM-IV
- ・ EQ
- ・ IQ
- ・ KJ 法
- ・ LGBT 教育
- ・ OJT
- ・ PISA
- ・ PM 式リーダーシップ
- ・ PTSD
- ・ QC サークル
- ・ QOL
- ・ T グループ
- ・ basic encounter group
- ・ e-ラーニング
- ・ (条件づけにおける) 消去
- ・ (日本の) 学力低下問題
- ・ 「確かな学力」
- ・ 「総合的な学習の時間」
- ・ いじめ集団の四層構造論
- ・ われと汝
- ・ アクションリサーチ
- ・ アクティブ・ラーニング
- ・ アサーション・トレーニング
- ・ アスペルガー障害
- ・ アパシー
- ・ アンドラゴジー
- ・ インクルージョン
- ・ インフォーマルグループ
- ・ エピソード記憶
- ・ エンパワメント (Empowerment)
- ・ オールタナティブスクール
- ・ オペラント条件付け
- ・ カウンセラーの三条件
- ・ カクテルパーティー効果
- ・ ガイア
- ・ キャリア教育
- ・ ギブの4つの懸念
- ・ クーリング・アウト
- ・ グラウンデッド・セオリー
- ・ グループダイナミクス
- ・ グループワーク
- ・ ケースメソッド
- ・ ゲーム理論
- ・ ゲシュタルト心理学
- ・ コーチング
- ・ コンフリクト
- ・ シェイピング
- ・ シェマ
- ・ シュタイナー教育
- ・ ジェンダー

- ・ジェンダーバイアス
- ・ジェンダーフリー教育
- ・ジョハリの窓
- ・スクールカースト
- ・スケープゴート
- ・ステレオタイプ
- ・ストレスコーピング
- ・ストレッサー
- ・セルフ・ハンディキャッピング
- ・セルフエスティーム
- ・セルフヘルプ・グループ
- ・ゼロ・トレランス
- ・タキノミー
- ・タテ社会
- ・ダブルバインド
- ・チャータースクール
- ・テスト・バッテリー
- ・トランスパーソナル心理学
- ・ナラティブアプローチ
- ・ニート (NEET)
- ・ノーマライゼーション
- ・ノンバーバルコミュニケーション
- ・バズ学習
- ・パラダイムシフト
- ・ピアグループ
- ・ピグマリオン効果
- ・ファシリテーター
- ・フィードバック
- ・フォード・システム
- ・フリースクール
- ・ブレインストーミング
- ・プログラム学習
- ・プロセスとコンテンツ
- ・ヘッドスタート計画
- ・ホーソンリサーチ
- ・ホメオスタシス
- ・ホリスティック・ヘルス
- ・ボランティア
- ・ポートフォリオ評価
- ・ポストモダン
- ・マグレガーの X 理論、Y 理論
- ・メタ認知
- ・メディアリテラシー
- ・メンタリング
- ・モデリング
- ・モラルサーベイ
- ・モンスター・ペアレント
- ・ユネスコ
- ・ライフイベント
- ・ライフサイクル
- ・ラベリング
- ・ラボラトリー方式の体験学習
- ・リーダーシップの機能
- ・リカレント教育
- ・リビドー
- ・レム睡眠
- ・ワーク・ライフ・バランス
- ・愛国心教育
- ・愛着 (attachment)
- ・暗黙知
- ・逸脱行動
- ・隠れたカリキュラム
- ・栄養教諭
- ・遠隔教育
- ・拡散的指向
- ・学級崩壊
- ・学校事故
- ・学校選択制
- ・学校評議員 (制度)
- ・学習指導要領
- ・学習社会
- ・学習性無力感

- ・ 感覚記憶
- ・ 感情労働
- ・ 環境アセスメント
- ・ 監視社会
- ・ 基礎教育
- ・ 帰無仮説
- ・ 規律＝訓練 (discipline)
- ・ 義務教育費国庫負担制度
- ・ 競争原理
- ・ 共感的理解
- ・ 境界性パーソナリティ障害
- ・ 教育の機会均等
- ・ 教育の規制緩和
- ・ 教育バウチャー
- ・ 教育委員会
- ・ 教育基本法
- ・ 教育基本法改正
- ・ 教育再生会議
- ・ 教育職員免許
- ・ 教育特区
- ・ 教科書検定制度
- ・ 言語相対性仮説
- ・ 公教育
- ・ 効果的コミュニケーションのための 5 つの要素
- ・ 行動主義心理学
- ・ 国際理解教育
- ・ 刷り込み
- ・ 参加観察法
- ・ 産学官共同 (産学官連携)
- ・ 子どもの貧困
- ・ 市民性教育
- ・ 自我と他我
- ・ 自己と経験の不一致
- ・ 自己概念
- ・ 自己実現
- ・ 識字教育
- ・ 質的データ
- ・ 社会化
- ・ 社会関係資本 (social capital)
- ・ 社会教育
- ・ 社会構成主義
- ・ 社会人基礎力
- ・ 社会的手抜き
- ・ 社会的促進
- ・ 社会的欲求
- ・ 囚人のジレンマ
- ・ 集団規範
- ・ 集団凝集性
- ・ 準拠集団
- ・ 少人数学級編成
- ・ 乗り入れ指導
- ・ 条件統制
- ・ 心 (こころ) のノート
- ・ 心理学における第三勢力
- ・ 心理社会的危機
- ・ 診断的評価
- ・ 人間中心の教育
- ・ 人権教育
- ・ 性同一性障害
- ・ 正の転移
- ・ 生涯学習
- ・ 青少年ネット規制法
- ・ 摂食障害
- ・ 絶対評価
- ・ 全国学力テスト
- ・ 組織開発
- ・ 多様性トレーニング
- ・ 体験学習
- ・ 体験学習の循環過程
- ・ 待機児童
- ・ 大学改革

- ・ 大学教育のユニバーサル段階
- ・ 達成動機
- ・ 脱ゆとり教育
- ・ 脱学校論
- ・ 地域運営学校
- ・ 中1ギャップ
- ・ 中高一貫教育
- ・ 中等教育
- ・ 中等教育学校
- ・ 通過儀礼
- ・ 適応規制
- ・ 適性処遇交互作用
- ・ 投影法（投映法）
- ・ 統合失調症
- ・ 特別支援教育
- ・ 内集団
- ・ 内発的動機付け
- ・ 二項分布
- ・ 認知的不協和
- ・ 箱庭療法
- ・ 発見学習
- ・ 発達課題
- ・ 反省的実践家
- ・ 反転授業
- ・ 標準偏差
- ・ 文化的再生産
- ・ 偏差値
- ・ 母集団
- ・ 傍観者効果
- ・ 遊び型非行
- ・ 欲求階層説
- ・ 臨界期
- ・ 類型論と特性論

(2018年以前の入試問題(順不同):主張のキーワード)

- ・ 援助
- ・ 個性
- ・ 葛藤
- ・ 遊び
- ・ 競争
- ・ 共生
- ・ 数値目標
- ・ 格差
- ・ 協働
- ・ ソーシャル・ネットワーク
- ・ 支援
- ・ 指導力
- ・ リスク
- ・ チーム
- ・ 研究倫理
- ・ 学力
- ・ 成長
- ・ 教育と評価
- ・ 生きる力
- ・ 居場所
- ・ 癒し
- ・ 平和
- ・ リーダー